

ANCIENT CIVILIZATION OF THE ANDES 西日本初上陸!

1枚1名
小学生専用引券
当日券より200円引き
※他の割引とは併用できません。



黄金とミイラが伝える

古代 アンデス 文明展

2019.3.8(金)→5.6(月) 10:00~19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

主催：古代アンデス文明展大分展実行委員会、OBS 大分放送、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団
大分県立美術館

共催：大分合同新聞社 後援：外務省、ヘルー大使館、ポリビア大使館、大分県、大分県教育委員会

特別協賛：大分銀行、大分トヨタ自動車、江藤産業、文殊仙寺

協力：ヘルー文化省、ポリビア文化観光省、クントゥル・ワシ調査団、国立民族学博物館、東京大学総合研究博物館

企画制作：国立科学博物館、TBSテレビ



神と人が おりなす 聖なる 時空

南米大陸の太平洋岸に展開した、時間的にも空間的にもあまりに巨大で複雑な文明の全体像を、私たちはまだほとんど知りません。時間的には先史時代から16世紀にスペイン人がインカ帝国を滅ぼすまでの約15000年間、空間的には南北4000km、標高差4500mに及ぶ広大な地域で、ナスカ、モチェ、ティワナクなど多種多様な文化が盛衰を繰り返しました。これらの文化の魅力と個性を紹介してきたのが、1994年に国立科学博物館で開催した「黄金の都シカン発掘展」にはじまり、2012年「インカ帝国展—マチュピチュ『発見』100年」まで5回の展覧会を開催、400万人以上を動員したTBSアンデス・プロジェクトです。その集大成といえる今回の特別展「古代アンデス文明展」では、いくつもの文化が連なり、影響を与え合う中で生まれた神々の神話や儀礼、神殿やピラミッドをつくり上げる優れた技術、厳しくも多彩な自然環境に適応した独自の生活様式などを、アンデス文明を代表する9つの文化と選び抜かれた約200点の貴重な資料によって明らかにします。

[展示物]

ナスカ文化

紀元前200年頃から紀元650年頃



〈リヤマが描かれた土器〉

ディダクティコアントニーニ博物館所蔵
地上絵で有名なナスカだが、土器にもすぐれて芸術的なものが多い。適度に抽象化されているこの土器の絵もその一つ。

モチェ文化

紀元200年頃から750/800年頃



〈黄金製の神像〉

ペルー文化省・国立博物館所蔵
モチェ文化はペルー北海岸で繁栄したユニークな土器と華麗な黄金製品で有名な文化。牙が生えているのはアンデス文明の神の特徴の一つ。

ワリ文化

紀元650年頃から1000年頃



〈リヤマをかたどった土器〉

ペルー文化省・国立考古学人類学歴史博物館所蔵
ラクダ科のリヤマは運搬・織物のための採毛・食肉などの用途でアンデスには欠かせない家畜だ。この高炉の高さは約70cmもある大きなもの。

観覧料

| | 一般・大学生 | 高校生 | 小中学生 |
|-------|--------|--------|------|
| 当日 | 1,500円 | 1,000円 | 600円 |
| 前売・団体 | 1,300円 | 700円 | |

※団体料金は20名以上。 ※前売券発売12月3日(月)～3月7日(木)、セブンチケット/チケットぴあ(セブンイレブンほかP769-365)/ローソンチケット(L82262)/iichiko総合文化センター1Fインフォメーション/大分県立美術館/大分放送本社/大分合同新聞社本社/同プレスセンターなどで販売。 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金。 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料。 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。 ※各種割引は重複してご利用いただくことはできません。ご了承ください。

◎特別券

《図録付前売券》

図録と一般・大学生 前売券がセット。
3,600円

《図録付当日券》

図録と一般・大学生 当日券がセット。
3,800円

*特別券の取り扱い(びあ・ローソン・セブンチケットのみ)
*特別券の販売期間12月3日～
*図録は大分展会期中に会場内グッズコーナーで引き換えます。

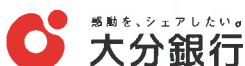


OAPAM 大分県立美術館

〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel.097-533-4500 Fax.097-533-4567
JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分 大分ICから車で10分



特別協賛



感動を、シェアしたい。
大分銀行
全国で400万人超を動員した「アンデス文明プロジェクト」の集大成が、ここ大分に初上陸します。今回、アンデス文明を代表する9つの文化をテーマとした貴重な200点を展示、その感動をぜひ「シェア」していただき、大分県の文化・芸術活動がますます盛んになることを祈念いたします。

大分銀行 取締役取頭 後藤富一郎



古代アンデス文明の貴重な資料を西日本で初めて、ここ大分県立美術館で展示しています。まっすぐに整備された道路や巨大なピラミッド、精密な黄金の加工品などの一方で、全く文字がなかったという謎に満ちた文明をじっくりとご覧いただき、当時の人々の暮らしや文化に思いを馳せ、現在文明の偉大さを感じて頂ければ幸いです。

大分トヨタ自動車 代表取締役社長 三宮邦雄



遙かなる古代アンデス文明が、時空を越えてここ大分に降り立つということは、大変貴重ですばらしい出来事であると考えております。弊社はこのような文化活動を通じ、地元大分に貢献し、同時に皆様方の生活がより豊かになる為の一助になればと思っています。

江藤産業 代表取締役社長 染矢安博



紀元前より栄えてきた世界屈指の古代文化にここ大分の地で直に触れることが出来る今回の特別展は、子供から大人まで広く楽しめることと存じます。この特別展を通じ、地元大分に残る神仏習合の六郷満山文化等にも改めて目を向けて頂き、未来に継承する一助となることを願います。

峨眉山 文殊仙寺 副住職 秋吉文暢